

# 福生市基本構想（第4期）答申 ～概要～

## 全体構成

- 第1章 福生市におけるまちづくりの課題
- 第2章 まちづくりの基本理念と都市像
- 第3章 計画の指標
- 第4章 まちづくりの目標
- 第5章 施策の大綱

## まちを構成する要素

### ひと

<まちを支えるひとづくり>

### まち

<にぎわいのあるまちづくり>

### くらし

<住み続けたいくらし>

## まちづくりの基本理念と都市像

### 【福生らしさ】

「ひと」「まち」「くらし」それぞれに福生ならではの特色を求め、そこに生活し、ここで交流する市民の視点に立ち、魅力あふれ、誇りの持てる、愛着のあるまちづくりを進める。

### 【市民とともに】

“市民が主役”の考えのもと、市民と行政が強く連携し迅速にまちづくりを進める。

### 【目指すべきまち】

福生らしい個性と魅力、にぎわいと活気を生み出し、すべての市民が心から「住んでよかった」、「住み続けたい」と思えるよう、

**『このまちが好き 夢かなうまち 福生』**

を都市像とします。

## 計画の指標

- 1 目標年次 平成32年
- 2 対象区域 福生市全域  
(横田基地も含め、返還が決定された場合は新たな基本構想を策定する)
- 3 将来推計 目標年次における人口は56,000人と推計される。  
(人口の上乗せ等の政策目標は基本計画にゆだねる。)
- 4 土地利用 現状の利用状況に応じゾーニングし、利便性を生かしつつ貴重な自然を保全するなど、それぞれのゾーンの特色を生かす。

## まちづくりの目標と施策の大綱

### 1 希望に満ちた明るいひとづくり (教育・文化分野)

学校教育、社会教育、地域・家庭の教育力によるひとづくりを推進する。

- 健やかに子どもが成長する教育環境の向上
- 市民力を向上する学習環境の充実
- 地域を誇りに思う福生人のはぐくみ

### 2 だれにもやさしい安全なまちづくり (都市基盤分野)

人優先、生活者の視点で、自然環境と調和したまちづくりを進める。

- 人を優先するバリアフリーのまちの形成
- 長期的な視点に立った新たな都市骨格の形成
- 災害に強い安全な都市基盤の整備
- 利便性の高い生活空間の充実

### 3 潤いのある豊かなくらしづくり (生活環境分野)

自然、歴史・文化遺産を守り、生活の場として快適でくらしやすい環境をつくる。

- ぬくもりとやさしさを支える居住空間の確保
- 快適な生活環境の創出
- 潤いのある水と緑の保全と景観の創出

### 4 安心に満ちたまちづくり (健康・福祉分野)

人と人とのつながりを大切に、健康で安心して暮らせるまちづくりを推進する。

- 健やかに暮らせる安心なまちの確保
- 安心して子どもが育つまちの構築
- 人にやさしいノーマライゼーション社会の創出
- 人と人とのつながりを大切にするまちの形成

### 5 活力とにぎわいのあるまちづくり (産業分野)

まちづくりの総合的な視点に立ち、事業者、行政、市民が一体となった取り組みを進める。

- 活力とにぎわいと助け合いのある商業環境の形成
- 雇用を促進する地域産業の強化
- 人と人が行き交う交流環境の充実

### 6 ともに助け合うまちづくり (地域、市民参加)

地域住民の連携と助け合い、まちづくりへの市民参画を推進する。

- 市民が互いに助け合う自治力の強化
- 市民活動の促進
- 人と地域のつながりを強める交流の強化

### 7 市民と行政がともに進めるまちづくり (行財政)

健全な自治体経営と市民に信頼される行政運営を進める。

- 市民参画の推進
- 自治力を高める行政運営の推進
- 行財政改革の推進
- 広域的な行政運営の推進